



# 保健福祉センター 発信@みなくる

保健福祉センター みなくる  
保健福祉課 ☎ 52-2211 FAX 39-7020  
地域包括支援センター ☎ 39-7711  
社会福祉協議会 ☎ 39-7711 FAX 52-3711

## 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時給付金申請受付中

標記給付金の受付は10月15日までとなっています。まだお済でない方は、忘れず申請下さい。

・申請書用紙が送付されている方は、家族のどなたかが対象者になっています。詳しくは、町保健福祉課社会福祉係までお問い合わせください。

なお、申請には下記の書類が必要です。

- 申請書
- 本人を証明するもの(受給該当者全員)
  - ・顔写真付の場合 1点 (運転免許証・パスポートの写し 等)
  - ・顔写真付でない場合 2点 (健康保険証・介護保険証の写し 等)
- 振込先が確認できるもの 預金通帳又はキャッシュカードの写し

## 図書室からのお知らせ

新刊や話題の本がたくさん入庫しています。皆さん是非ご利用下さい。

- 映画やドラマになった作品 デピクロクんの恋と魔法(中村 航)「映画」、軍師官兵衛(前川洋一)「NHK 大河ドラマ」
  - 今年のベストセラー 100かいだてのいえ(いわいとしお)「児童書」、虚ろな十字架(東野圭吾)
  - お勧め作品
    - みずたまりちゃん(新井洋行)「児童書」、おうちで給食ごはん(佐々木十美)「料理本」
    - 島はぼくらと(辻村深月)、それでも僕は夢を見る(作:水野敬也、絵:鉄拳)
- 他にもたくさんの新刊が入っていますので、一度見に来てください。

## シリーズ学校だより(140)

各学校の取り組みを紹介します。

### ▶▶金山小学校▶▶▶

「それでも…チャレンジし続け  
@金山小」

平成26年4月7日、金山小学校では、着任式も始業式も入学式もありました。

「チャレンジしよう金小っ子」を合い言葉に、「自分から進んで行動する子ども」を目指しての取り組みも4年目です。

「よくなるう(向上心)」「がんばろう(元気心)」「のびのびを柱に、地域の大人の人や先生方卒業生の先輩たちをモデルにして、「よく学び・よく遊ぶ」日々を過ごしています。

今年、新入生の佐藤美雄さんと二学年転入の花岡瑞己さんを加えて全校児童6名のスタートでした。運動会は、3対3に分かれて、力いっぱい闘い



「一学期はがんばったね。さあ、夏休みだ」と休みに入ったばかりの7月29日。転出児童が2名あって、全校児童は、8月5日現在4名。管内一のミニ校です。それでもチャレンジし続けます。

地域行事・金山神社祭では、「ソーラン節」を踊って大活躍。「ふくしあ」では入所者の方々も涙を浮かべて応援してくださいました。



ふくしあ訪問

# 教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係  
☎52-2145



## レベッカ・ルーマンさんが離任

平成21年(2009年)8月から5年間本当にありがとうございました。5年間過ごした南富良野町は2つ目の故郷だと感じています。友達ができたこと、皆さんに私の顔を知ってもらえたこと、大好きな事もいっぱいあり、たくさんいい思い出ができたので、一生忘れられません。最初から皆さんが優しくかったので、今まで南富良野の皆さんと友達になれました。ポートランドに来られる時は私に連絡してください。将来、また南富良野に戻りたいです。ありがとうございました!  
レベッカ アン ルーマン



## レベッカ・カークさんが着任

はじめまして、レベッカ・カークです。

南富良野町の外国語指導助手として勤務することになりました。南富良野町の皆様どうぞよろしくお願ひします。南富良野町は、緑がとても豊かで、大自然の美しさにとっても感激しています。私は、アメリカ合衆国ノースカロライナ州の出身で、今年で22歳になりました。日本語はほんの少ししかできないので、皆さんに教わり勉強しながら、南富良野で生活していきたいと、思います。これから、各学校の児童生徒の皆さんや英会話教室などで地域の皆さんと過ごすことをとても楽しみにしています。皆さんのお役に立てるようがんばりますので、よろしくお願ひします。

## 参加してみませんか? 千里大学公開授業

町民の方であれば年齢などを問わず、どなたでも無料で受講できます。

受講希望の方は、9月24日(水)までに生涯学習係へ電話でお申し込みください。

日時 9月25日(木) 10:00~12:00

場所 保健福祉センターみなくる 2階 研修室

内容 「日露戦争とその時代」

講師:元富良野市生涯学習センター所長 杉浦 重信 氏

## 今月の標柱(史跡2 下金山木工場跡)

昭和5年(1930年)から田野・榎谷の両氏により昭和28年(1953年)まで経営されていた木工場の跡です。(昭和9年頃からは株式会社に変更)その後、昭和30年(1955年)に寺西武雄氏へ譲渡され、昭和47年(1972年)に閉鎖されました。

その間、昭和40年(1965年)11月に下金山木工場・石川組木工場・金山木工場の三社により株式会社金山木工場となっています。

現在は、下金山多目的センター・下金山ふれあい広場・ゲートボール場となり、下金山地区のみなさんに利用されています。

